

直線の街を讀む (上)

代是夫君の處女歌集

村 清

「直線の街」これは光と影とを交差させる苦悶を感じない。併に社パンフレット第一輯である。そして代是夫君の處女の口語歌集である。

病みつき
二ヶ月も着ぬ洋服に
我がどろろの眼をやり
かな

からくじの今日もあふれ
た

浅草寺の
壁にもたれて故郷をたも
ふ

遠くから此方を見てゐる
ウエートレスに
笑つて見せた酔心地かな

地の線
近頃の星が一つ落ちた
遠い愁ひを暫くたも
ふ

夜更けまで友を語りて
歸るさ

直線の街のはて遠きか
抄記し右の五首はD A
I K O R E O の言葉に云つ
てゐる、歌心の文語的發想
の場合はその表現自体を歌
語の形式にとり「特定の歌
語を避けて」ゐる點は例來
からの私などともさうかけ
になれた作品とも見えない
又、所謂口語歌、類型的
に目なれ過ぎる。生
内容の臭味うらみさ

讀者欄

子供を愛せ

ふくはら 生

春眠を覺ゆるすの申し
まして春は誰か眠たい時節
であります。云ふまでもな
く睡眠といふものは、一日
の活動に疲れた人間が更に
明日に必要な新しい精力
を養ふために休養するので
あります。人間には極
て大切な事な心であります
。適量の睡眠を得る
。一、二、三日の間、其の
。一、二、三日の間、其の

讀者欄

子供を愛せ

ふくはら 生

春眠を覺ゆるすの申し
まして春は誰か眠たい時節
であります。云ふまでもな
く睡眠といふものは、一日
の活動に疲れた人間が更に
明日に必要な新しい精力
を養ふために休養するので
あります。人間には極
て大切な事な心であります
。適量の睡眠を得る
。一、二、三日の間、其の
。一、二、三日の間、其の

讀者欄

子供を愛せ

ふくはら 生

春眠を覺ゆるすの申し
まして春は誰か眠たい時節
であります。云ふまでもな
く睡眠といふものは、一日
の活動に疲れた人間が更に
明日に必要な新しい精力
を養ふために休養するので
あります。人間には極
て大切な事な心であります
。適量の睡眠を得る
。一、二、三日の間、其の
。一、二、三日の間、其の

「直線の街」これは光と影とを交差させる苦悶を感じない。併に社パンフレット第一輯である。そして代是夫君の處女の口語歌集である。

病みつき
二ヶ月も着ぬ洋服に
我がどろろの眼をやり
かな

からくじの今日もあふれ
た

浅草寺の
壁にもたれて故郷をたも
ふ

遠くから此方を見てゐる
ウエートレスに
笑つて見せた酔心地かな

地の線
近頃の星が一つ落ちた
遠い愁ひを暫くたも
ふ

夜更けまで友を語りて
歸るさ

直線の街のはて遠きか
抄記し右の五首はD A
I K O R E O の言葉に云つ
てゐる、歌心の文語的發想
の場合はその表現自体を歌
語の形式にとり「特定の歌
語を避けて」ゐる點は例來
からの私などともさうかけ
になれた作品とも見えない
又、所謂口語歌、類型的
に目なれ過ぎる。生



吉田眼科醫院

春はよく活動させ良
眠させ子供をうんと丈夫
まんな願ひいたつらでもな
どお祈り申す。

第三營業報告

自昭和三年三月一日
至昭和四年二月廿八日

資本金	100,000.00
借入金	200,000.00
未払金	100,000.00
未受金	100,000.00
負債	300,000.00
純資産	100,000.00
前年度繰越	200,000.00
当期利益	100,000.00
当期純利益	100,000.00
期末純利益	100,000.00

負債部
借入金 300,000.00
未払金 100,000.00
未受金 100,000.00

純資産部
資本金 100,000.00
前年度繰越 200,000.00
当期利益 100,000.00
期末純利益 100,000.00

吉田眼科醫院

春はよく活動させ良
眠させ子供をうんと丈夫
まんな願ひいたつらでもな
どお祈り申す。

和洋銅鐵 釜屋商店

諸橋久太郎
電話九番一三三九番
振替貯口金座東京一〇九五六番

永山酒造店總發賣元

平町四丁目 電話二〇七番

花見折詰

金廿錢より
スシ折詰 金廿錢より
仕出部

貸切自動車の御用命

昭和タクシイへ
高級車で乗心地の好い
昭和タクシイ
電話三四三番

學生用腕時計元價提供

瑞西製
電話一九番

市原病院

入院隨時 電話二四番

山野邊藥局

梅毒母と體毒母を
切らず注射で治す

西村屋藥舖

電池より接続してすぐ寫る
パテーベビー活動寫眞機
電話三五〇

木之胃腸藥

健康第一
胃腸から

